

2023年度 後学期

富山大学オープン・クラス

受講生
募集



はじめに

富山大学のオープン・クラス（公開授業）について

オープン・クラス（公開授業）は、学部、教養教育、大学院及び国際機構が開設している正課の授業を、市民一般の皆様にも受講していただける制度です。

これは本学が行う大学開放活動の一環で、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をさらに深めようとするものです。

受講には、受講登録が必要となります。この募集要項をご一読いただき、受講手続きについてご理解のうえ、お申込みください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象としたものです。授業内容がご希望に添うものであるか、試聴期間に十分ご検討の上、受講登録を行ってください。

富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

目 次

はじめに 富山大学のオープン・クラス（公開授業）について

キャンパスカレンダー

セメスター制（五福キャンパス）	3
クォーター制（五福・高岡・杉谷キャンパス）	4
教育学部（五福キャンパス）	5

各キャンパス地図・受講生窓口・問い合わせ先

五福キャンパス	6
高岡キャンパス	7
オープンサロン、アカデミールームのご案内	8
I 受講までの流れ	9
II 休講・補講、教室変更の連絡について	13
III 受講について	14
IV 受講上の注意	15
V 修了時の取扱い	16
VI その他	17
Q & A	18

授業科目一覧

【五福キャンパス】

○教養教育	20
○専門科目	
人文学部	21
教育学部	22
経済学部	24
理学部	25
工学部	27
都市デザイン学部	30
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス）	
人文社会芸術総合研究科 共創経済プログラム	32
理工学研究科	33
持続可能社会創成学環	37
○国際機構	38

【高岡キャンパス】

芸術文化学部	39
--------	----

【杉谷キャンパス】

医学部	40
-----	----

キャンパスカレンダー

セメスター制

〔五福キャンパス〕

- ・教養教育 (P20)
- ・人文学部 (P21)
- ・経済学部 (P24)
- ・理学部 (P25、26)

- ・工学部 (P27 ~ 29)
- ・都市デザイン学部 (P30、31)
- ・国際機構 (P38)

学期・月	日	月	火	水	木	金	土
前学期	4						1
		2	3	4	5	6	7
		9	10	11	12	① 13	① 14
		16	① 17	① 18	① 19	② 20	② 21
		23	② 24	② 25	② 26	③ 27	③ 28
		30					
	5		水③ 1	③ 2	③ 3	④ 4	④ 5
		7	③ 8	④ 9	④ 10	④ 11	④ 12
		14	④ 15	⑤ 16	⑤ 17	⑤ 18	⑤ 19
		21	⑤ 22	⑥ 23	⑥ 24	⑥ 25	⑥ 26
		28	⑥ 29	⑦ 30	⑦ 31		
	6				⑦ 1	⑦ 2	3
		4	⑦ 5	⑧ 6	⑧ 7	⑧ 8	⑧ 9
		11	⑧ 12	⑨ 13	⑨ 14	⑨ 15	⑨ 16
		18	⑨ 19	⑩ 20	⑩ 21	⑩ 22	⑩ 23
		25	⑩ 26	⑪ 27	⑪ 28	⑪ 29	⑪ 30
	7						1
		2	⑪ 3	⑪ 4	⑫ 5	⑫ 6	⑫ 7
		9	⑫ 10	⑫ 11	⑬ 12	⑬ 13	⑬ 14
		16	⑬ 17	⑬ 18	⑭ 19	⑭ 20	⑭ 21
		23	⑭ 24	⑭ 25	⑭ 26	⑮ 27	⑮ 28
		30	⑮ 31				
夏季休業	8			⑮ 1	⑮ 2	⑯ 3	⑯ 4
		6	⑯ 7	⑯ 8	⑯ 9	10	11
		13	14	15	16	17	18
		20	21	22	23	24	25
	9	27	28	29	30	31	
		3	4	5	6	7	8
		10	11	12	13	14	15
		17	18	19	20	21	22
		24	25	26	27	28	29

学期・月	日	月	火	水	木	金	土
後学期	10	△ 1	① 2	① 3	① 4	① 5	① 6
		8	② 9	② 10	② 11	② 12	② 13
		15	③ 16	③ 17	③ 18	③ 19	③ 20
		22	④ 23	④ 24	④ 25	④ 26	④ 27
		29	⑤ 30	⑤ 31			
	11			⑤ 1	⑤ 2	⑤ 3	⑤ 4
		5	⑥ 6	⑥ 7	⑥ 8	⑥ 9	⑥ 10
		12	⑦ 13	⑦ 14	⑦ 15	⑦ 16	⑦ 17
		19	⑧ 20	⑧ 21	⑧ 22	⑧ 23	⑧ 24
		26	⑨ 27	⑨ 28	⑨ 29	⑨ 30	⑨ 31
	12					⑧ 1	2
		3	⑨ 4	⑨ 5	⑨ 6	⑨ 7	⑨ 8
		10	⑩ 11	⑩ 12	⑩ 13	⑩ 14	⑩ 15
		17	⑪ 18	⑪ 19	⑪ 20	⑪ 21	⑪ 22
		24	⑫ 25	⑫ 26	⑫ 27	⑫ 28	⑫ 29
		31					
春季休業	1		1	2	3	4	⑫ 5
		7	⑬ 8	⑬ 9	⑬ 10	⑬ 11	⑬ 12
		14	⑭ 15	⑭ 16	⑭ 17	⑭ 18	⑭ 19
		21	⑮ 22	⑮ 23	⑮ 24	⑮ 25	⑮ 26
		28	⑯ 29	⑯ 30	⑯ 31		
	2				⑮ 1	⑮ 2	3
		4	⑯ 5	⑯ 6	⑯ 7	⑯ 8	⑯ 9
		11	12	13	14	15	16
		18	19	20	21	22	23
		25	26	27	28	29	
	3					1	2
		3	4	5	6	7	8
		10	11	12	13	14	15
		17	18	19	20	21	22
		24	25	26	27	28	29
		31					

5/1は水曜日の授業を行う。
7/19は月曜日の授業を行う。

授業期間
補講・試験
予備・調整日
夏季一斉休業

△:開学記念日
◇:大学入学共通テスト準備のため1日休講

クォーター制

〔五福キャンパス〕

- ・経済学部 (P24)
- ・都市デザイン学部 (P30、31)
- ・人文社会芸術総合研究科
共創経済プログラム (P32)
- ・理工学研究科 (P33 ~ 36)
- ・持続可能社会創成学環 (P37)

〔高岡キャンパス〕

- ・芸術文化学部 (P39)
- 〔杉谷キャンパス〕
- ・医学部 (P40)

学期・月	日	月	火	水	木	金	土
第1ターム	4						1
		2	3	4	5	6	7
		9	10	11	12	① 13	① 14
		16	① 17	① 18	① 19	② 20	② 21
		23	② 24	② 25	② 26	③ 27	③ 28
		30					
	5		水③ 1	③ 2	3	4	5
		7	③ 8	④ 9	④ 10	④ 11	④ 12
		14	④ 15	⑤ 16	⑤ 17	⑤ 18	⑤ 19
		21	⑤ 22	⑥ 23	⑥ 24	⑥ 25	⑥ 26
		28	⑥ 29	⑦ 30	⑦ 31		
	6				⑦ 1	⑦ 2	3
		4	⑦ 5	⑧ 6	⑧ 7	⑧ 8	⑧ 9
		11	⑧ 12	⑨ 13	① 14	① 15	① 16
		18	① 19	① 20	② 21	② 22	② 23
第2ターム	7	25	② 26	② 27	③ 28	③ 29	③ 30
							1
		2	③ 3	③ 4	④ 5	④ 6	④ 7
		9	④ 10	④ 11	⑤ 12	⑤ 13	⑤ 14
		16	④ 17	⑤ 18	⑤ 19	⑥ 20	⑥ 21
	8	23	⑥ 24	⑥ 25	⑥ 26	⑦ 27	⑦ 28
		30	⑦ 31				
				⑦ 1	⑦ 2	⑧ 3	⑧ 4
		6	⑧ 7	⑧ 8	⑧ 9	10	11
夏季休業	9	13	14	15	16	17	18
		20	21	22	23	24	25
		27	28	29	30	31	
	9					1	2
		3	4	5	6	7	8
		10	11	12	13	14	15
		17	18	19	20	21	22
		24	25	26	27	28	29
							30

5/1は水曜日の授業を行う。
7/19は月曜日の授業を行う。

授業期間
授業・補講・試験
予備・調整日
夏季一斉休業

学期・月	日	月	火	水	木	金	土
第3ターム	10	△ 1	① 2	① 3	① 4	① 5	① 6
		8	② 9	② 10	② 11	② 12	② 13
		15	③ 16	③ 17	③ 18	③ 19	③ 20
		22	④ 23	④ 24	④ 25	④ 26	④ 27
		29	⑤ 30	⑤ 31			
	11			⑤ 1	⑤ 2	3	4
		5	⑥ 6	⑥ 7	⑥ 8	⑥ 9	⑥ 10
		12	⑦ 13	⑦ 14	⑦ 15	⑦ 16	⑦ 17
		19	⑧ 20	⑧ 21	⑧ 22	⑧ 23	⑧ 24
		26	⑨ 27	⑨ 28	⑨ 29	⑨ 30	
	12					⑧ 1	2
		3	① 4	① 5	① 6	① 7	① 8
		10	② 11	② 12	② 13	② 14	② 15
		17	③ 18	③ 19	③ 20	③ 21	③ 22
		24	④ 25	26	27	28	29
第4ターム	1	31					
			1	2	3	4	④ 5
		7	⑤ 8	⑤ 9	⑤ 10	⑤ 11	⑤ 12
		14	⑥ 15	⑥ 16	⑥ 17	⑥ 18	⑥ 19
		21	⑦ 22	⑦ 23	⑦ 24	⑦ 25	⑦ 26
	2	28	⑧ 29	⑧ 30	⑧ 31		
					⑦ 1	⑦ 2	3
		4	⑧ 5	⑧ 6	⑧ 7	⑧ 8	⑧ 9
		11	12	13	14	15	16
春季休業	3	18	19	20	21	22	23
		25	26	27	28	29	
						1	2
	3	3	4	5	6	7	8
		10	11	12	13	14	15
		17	18	19	20	21	22
		24	25	26	27	28	29
		31					

△:開学記念日
◇:大学入学共通テスト準備のため1日休講

〔クォーター制〕

・教育学部（専門教育）（P22）

学期・月		日	月	火	水	木	金	土
第3ターム	10	△1	①2	①3	①4	①5	①6	7
		8	9	②10	②11	②12	②13	14
		15	②16	③17	③18	③19	③20	21
		22	③23	④24	25	④26	④27	28
		29	30	31				
	11				④1	⑤2	3	4
		5	④6	⑤7	⑤8	⑥9	⑤10	11
		12	⑤13	⑥14	⑥15	⑦16	⑥17	18
		19	⑥20	⑦21	⑦22	23	⑦24	25
		26	⑦27	⑧28	29	⑧30		
	12						⑧1	2
		3	⑧4	5	⑧6	7	①8	9
		10	①11	①12	①13	①14	②15	16
		17	②18	②19	②20	②21	③22	23
		24	③25	③26	③27	28	29	30
第4ターム	1	31						
			1	2	3	③4	④5	6
		7	8	④9	④10	④11	◇12	13
		14	④15	⑤16	⑤17	⑤18	⑤19	20
		21	⑤22	⑥23	⑥24	⑥25	⑥26	27
	2	28	⑥29	⑦30	⑦31			
					⑦1	⑦2		3
		4	⑦5	⑧6	⑧7	⑧8	⑧9	10
		11	12	月⑧13	14	15	16	17
		18	19	20	21	22	23	24
春季休業	3	25	26	27	28	29		
							1	2
		3	4	5	6	7	8	9
		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30
		31						

2/13は月曜日の授業（補講・試験）を行う。

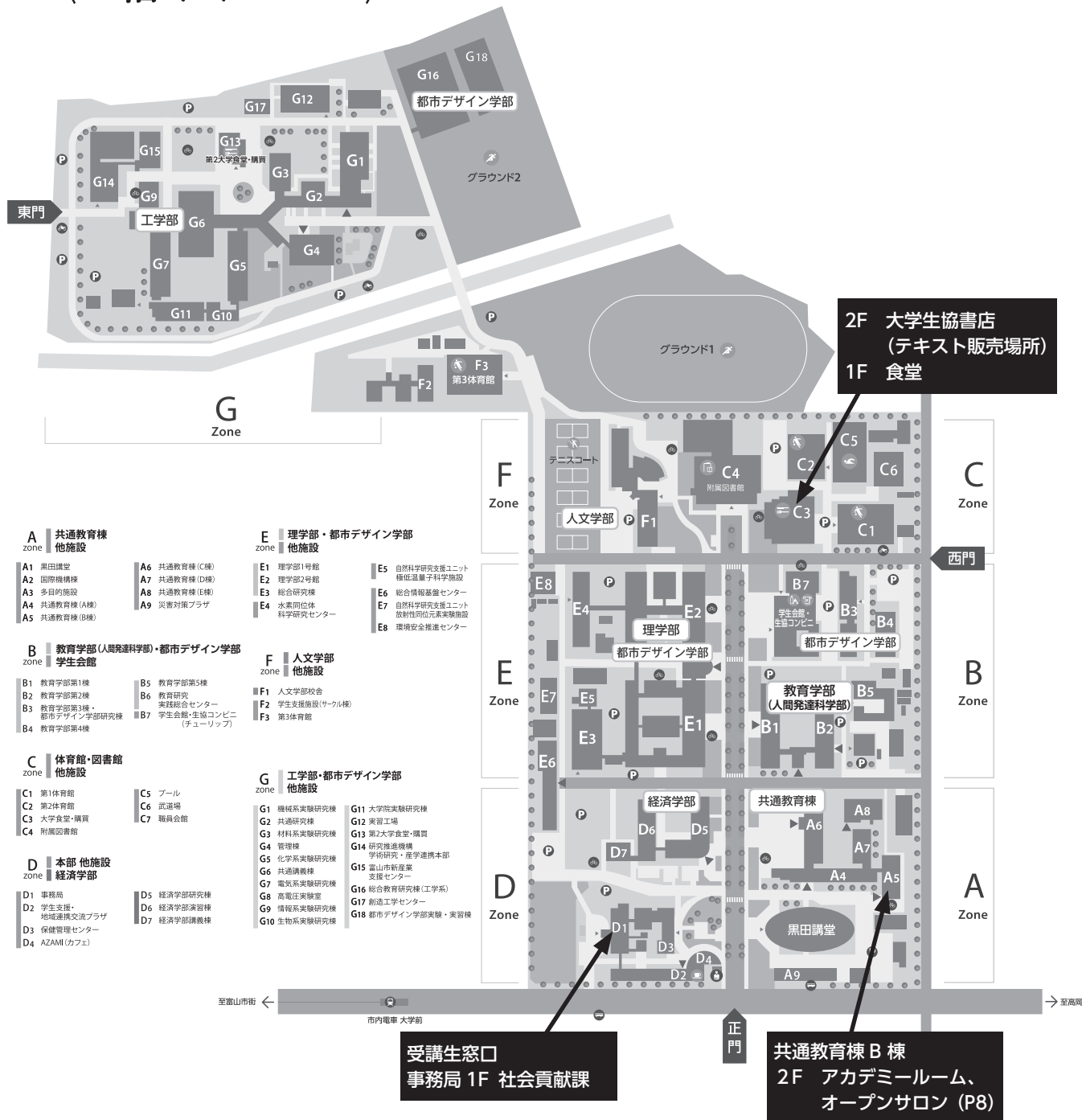
△：開学記念日

◇：大学入学共通テスト準備のため1日休講

授業期間
授業・補講・試験
予備・調整日

各キャンパス地図・受講生窓口・問い合わせ先

〈五福キャンパス〉



〈問い合わせ先〉

研究推進部 社会貢献課
〒930-8555 富山市五福3190
TEL: 076-445-6956
Eメール: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp
受付時間: 月～金曜日、9:00～17:00 (祝日を除く)

※お問合せの際は、
「オープン・クラスの件」
とお伝えください。

※杉谷キャンパスの開講科目についてはこちらまでお問い合わせください。

〈高岡キャンパス〉



芸術文化学部

- | | | | |
|----|---------------|---|----------------|
| A | A 棟 | G | G 棟 [体育館] |
| B1 | B1 棟 | H | H 棟 食堂・売店 (講堂) |
| B2 | B2 棟 | | |
| C | C 棟 | | |
| D | D 棟 | | |
| E | E 棟 | | |
| F | F 棟 [芸術文化図書館] | | |

〈問い合わせ先〉

芸術系総務・学務課 総務チーム
 〒933-8588 高岡市二上町180
 TEL : 0766-25-9138
 Eメール : shougai@adm.u-toyama.ac.jp
 受付時間 : 月～金曜日、9:00～17:00 (祝日を除く)

※お問合せの際は、
 「オープン・クラスの件」
 とお伝えください。

生涯学習部門 オープンサロン アカデミールーム

オープンクラス、公開講座受講生専用のお部屋です。
学習・交流・休憩に、ご自由にお使いください。



●利用時間

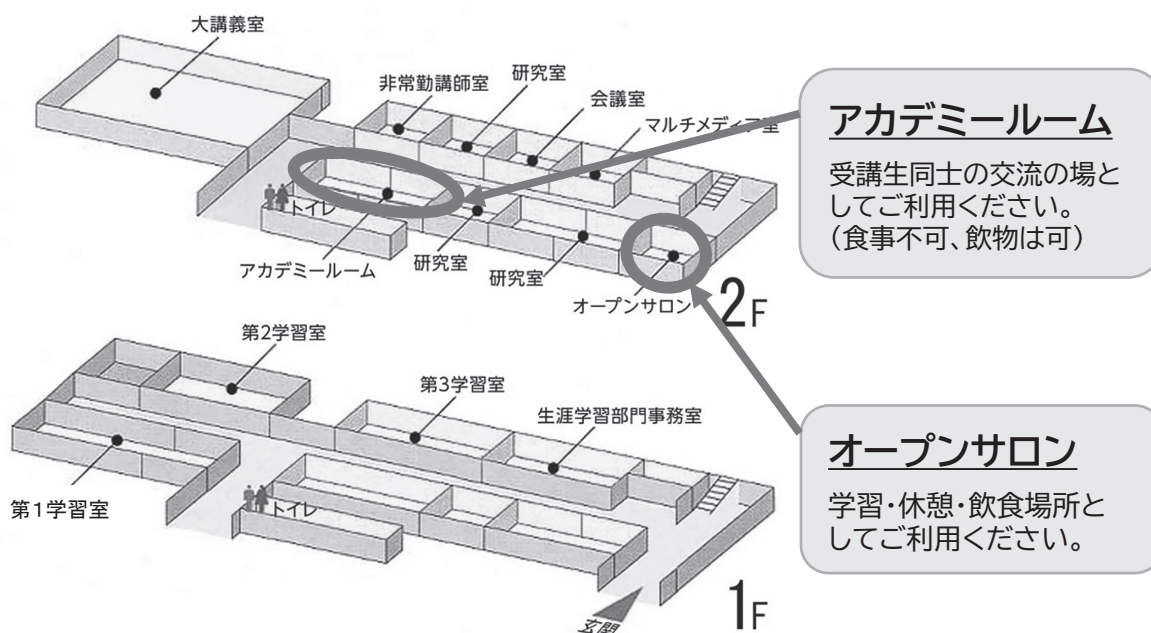
- ・平日 8:30～公開講座修了まで
(公開講座の無い日は16:30まで)
- ・土・日・祝 公開講座開始20分前～講座終了20分後まで
(ただし、公開講座開催日のみ)

※オープンクラス・公開講座受講生は、日中は随時ご利用いただけます。

※年末年始(12/29～1/3)等、ご利用いただけない日がございます。

利用に関する詳細は五福キャンパス問い合わせ先(P 6を参照)にご連絡ください。

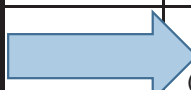
●場所:富山大学五福キャンパス 共通教育棟B棟2階



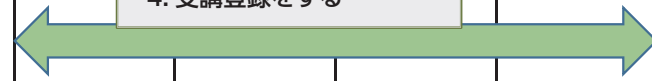
I 受講までの流れ

申込～受講までのカレンダー

8月～9月

日	月	火	水	木	金	土
8/27	28	29	30	31	9/1	2
	申込受付 開始 (P11を参照)	 1. 授業を選ぶ 2. 受講を申し込む				
3	4	5	6	7	8	9
	 申込受付 終了 (～17:00)					
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
	この期間に ◆ユーザ ID 発行申請書の提出◆					
24	25	26	27	28	29	30
	(9月下旬予定) オンラインツール講習会					

10月

日	月	火	水	木	金	土
10/1	2	3	4	5	6	7
	授業 開始					
8	9	10	(セメスター制の場合) ※ 3. 授業を視聴する 4. 受講登録をする		13	14
						
15	16	17	18	19	20	21
		(受講登録から1週間以内) 5. 受講料を支払う 6. 登録完了				
22	23	24			27	28
29	30	31				

※フォーター制(第3ターム、第4ターム)の科目や、週に複数回開講する科目については、試験期間等が異なります。(P11を参照)

1. 授業を選ぶ

P20 ～ 40 の授業科目一覧よりお選びください。

・授業時間

時 限	1 限	2 限	3 限	4 限	5 限	夜 1 限 (6 限)	夜 2 限 (7 限)
時 間	8:45 ～ 10:15	10:30 ～ 12:00	13:00 ～ 14:30	14:45 ～ 16:15	16:30 ～ 18:00	18:10 ～ 19:40	19:50 ～ 21:20

・授業の詳細については、本学ホームページ「Web シラバス」よりご確認ください。

本学ホームページ＞在学生の方＞ Web シラバス（授業案内）

(<https://www.new-syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/>)



シラバス QR コード

・難易度について

授業の難易度を、以下の 5 区分で示しています。

A	学部	入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの (大学 1 年次生対象の授業)
B		より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの (大学 2 ～ 3 年次生対象の授業)
C		高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの (大学 3 ～ 4 年次生対象の授業)
D	大学院	専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの (大学院生対象 ハイ・グレード・オープン・クラス (HGOC) ※の授業)
E		高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの (大学院生対象 ハイ・グレード・オープン・クラス (HGOC) ※の授業)

・ハイ・グレード・オープン・クラス (HGOC) について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス (HGOC) として公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。受講手続について、学部等の教養教育や専門科目との違いはありません。

2. 受講を申し込む

申込期間：2023年8月28日（月）～9月4日（月）17:00

申込方法：インターネットによる申込フォームからお申し込みください。

(<https://forms.gle/rPLExcCQ7SoDuyNB9>)



申し込みフォーム QR コード

- ・お申し込みの際には、メールアドレスの登録が必須となります。
 - ・インターネットでのお申し込みが難しい方は、五福キャンパスもしくは高岡キャンパスの受講生窓口までお越しください。17:00 まで。
(杉谷キャンパスの開講科目については五福キャンパスの窓口へお越しください。)
- ※この段階では、受講は確定していません。

お申し込みいただいた方には、下記を郵送します。

- ・受講届
- ・ユーザ ID 発行申請書（提出期日までにご返送ください。）
インターネットによる学習管理システム「Moodle」^{ムードル} 利用登録に必要となります。
- ・リボン（授業試聴時に着用してください。）
- ・オンラインツール講習会案内（P14 を参照）
(Microsoft Teams^{チームズ}、Moodle^{ムードル}、大学アプリ「とみだい iNfo」^{インフォ})

3. 授業を試聴する

授業内容を確認し、受講科目を決定していただくため、試聴期間を設けます。

受講を確定する場合は、受講届に担当教員から承認のサインをもらってください。

試聴期間：

●セメスター制 2023年10月2日（月）～10月16日（月）（初回及び2回目）

●クォーター制（第3ターム） 10月2日（月）～10月6日（金）（初回）

●クォーター制（第4ターム） 12月4日（月）～12月8日（金）（初回）

●教育学部 クォーター制

（第3ターム） 10月2日（月）～10月6日（金）（初回）

（第4ターム） 12月8日（金）～12月14日（木）（初回）

※週に複数回開講する科目については、初回及び2回目が視聴日となります。

4. 受講登録をする

受講登録期間：試験期間に同じ

以下のものをご用意の上、授業開講キャンパス（※ただし、杉谷キャンパス開講科目については五福キャンパス）の受講生窓口までお越しください。

- ・受講届（必要事項を記載し、担当教員から承認のサインをもらってください。）
- ・身分証明書（運転免許証、保険証等）
- ・学生の場合は、学生証

受講届と引き換えに以下のものをお渡しします。

- ・受講料振込依頼書
- ・受講証

授業時に携帯してください。

- ・受講確認票

修了証書及び県民カレッジの単位認定を希望する場合は、こちらに出席状況を記録してください。（P16 を参照）

5. 受講料を支払う（銀行振込）

支払期限：受講登録より 1 週間以内

受講届と引き換えにお渡しする受講料振込依頼書に従い、指定の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

◆受講料について◆

学部等 1 科目 9,400 円

大学院(HGOC) 1 科目 7,300 円

- ・一部、受講料が異なる科目があります。授業科目一覧（P20 ～ 40）の備考欄や欄外をご参照ください。
- ・受講料は、
現在、富山県内の高等教育機関に在学している学生は半額 となります。
- ・振込手数料は受講者負担となります。同月内で複数の授業を受講される場合は、一括で振込することも可能です。
- ・こちらから領収書の発行はいたしませんので、振込明細を保管してください。
- ・受講料納入後に受講生の都合で参加を取りやめた場合、受講料の返還はできません。ただし、大学側の都合により、途中で授業が開講できなくなった場合は、この限りではありません。

6. 登録完了

- ・テキスト代や授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

授業での教員の指示やシラバスに従い、ご自身でご用意ください。テキストは五福及び高岡キャンパスの大学生協で取り扱っています。(P 6、7を参照)

II 休講・補講、教室変更について

これらの連絡について、

授業時の教員の指示

該当授業の ^{ムードル} Moodle

各学部掲示板

スマートフォンアプリケーション「^{インフォ}とみだい iNfo」等を**必ずご確認ください**。

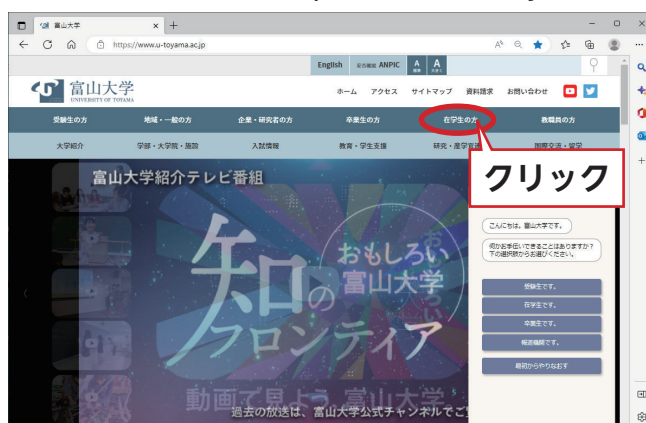
※学年暦により、あらかじめ休講や曜日変更が決められている日もあります。

P3～5のキャンパスカレンダーをご確認ください。

スマートフォンアプリケーション「とみだい iNfo」について

今年度より、本学ホームページ掲示情報が廃止され、代わりにスマートフォンで確認が出来ることになりました。以下よりスマートフォンにアプリケーションをダウンロードのうえ、ご利用ください。

本学ホームページ (<https://www.u-toyama.ac.jp/>)



「在学生の方」トップページ下部



➡ スマートフォンアプリケーション「とみだい iNfo」ホームページ
(<https://www.u-toyama.ac.jp/student-support/tomidai-apps/>)

- 詳細については、9月下旬に開催予定のオンラインツール講習会でご説明しますので、是非ご参加ください。(次ページ参照)
受講申し込んだ方へ、別途ご案内いたします。



Ⅲ 受講について

授業を開講するにあたり、以下のオンラインツールを使用いたします。
オープン・クラスは正規授業の公開となるため、受講生の皆様にもご対応をお願いします。

●「Microsoft Teams」

リアルタイム型（同時双方向型）の遠隔授業等に使用します。

●「Moodle」

履修登録している授業の資料のダウンロード・課題提出等ができるシステムです。

通常の対面授業時においても、資料閲覧・課題提出で使用する場合があります。

●大学アプリ「とみだい iNfo」

スマートフォンで休講・補講・教室変更の確認ができます。（P13 を参照）

これらオンラインツールの使用方法についての講習会を開催しますので、ぜひご参加ください。

オンラインツール講習会

日 時： 2023 年 9 月下旬を予定

場 所： 五福キャンパス 生涯学習部門 学習室（予定）

内 容： Microsoft Teams, Moodle 及び大学アプリ「とみだい iNfo」の
利用について説明（教員の指導のもと、実践形式で実施）
後日教員による説明の映像公開を予定しております。

※参加方法・講習会についての詳細は、受講申込時にお渡しする案内をご覧ください。
ご不明な点は、五福キャンパスの社会貢献課（受講生窓口）までお問合せください。
（P 6 を参照）

<遠隔授業の受講における注意事項>

教員から配信された授業の資料（「Microsoft Teams」の動画や教材等）に関する著作権は、当該教員に帰属します。以下の 1、3 にある行為を行った場合は著作権侵害にあたり、著作権法に反することとなります。

- 1) 授業を録画や録音したりスクリーンキャプチャしたもの、ダウンロードしたりしたものを担当教員の許可なく第三者に提供すること、第三者が閲覧可能な形でウェブサイト上等で公開すること。
- 2) 授業に参加するための URL、授業に関連する ID やパスワードを、担当教員の許可なく第三者と共有すること。
- 3) 授業で提供された資料等を、担当教員の許可なく第三者に配布すること。
- 4) 担当教員や出席者に対し、SNS などで誹謗中傷すること。
- 5) その他、授業の正常な進行を故意に妨げること。

Ⅳ 受講上の注意

- 1 受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。
- 2 授業中は、担当教員の指示に従ってください。本学の秩序を乱した場合や、授業の進行を妨げる等受講生としてふさわしくない言動があった場合は、受講を停止することがあります。
なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。
- 3 Moodle 使用にあたって
Moodle 利用のためのユーザ ID・パスワードを付与します。万が一、お使いのパソコンがウイルスに感染した場合は、Moodle にアクセスせず、速やかに社会貢献課（問い合わせ先 P 6を参照）までご連絡ください。パスワードの管理には十分に注意してください。
- 4 授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねます。また、授業中は携帯電話の電源をお切りください。
- 5 附属図書館は『「新型コロナウイルス感染拡大防止のための富山大学の活動方針」に基づく附属図書館の対応指針』に基づき、サービスを実施しております。詳細は、附属図書館ホームページ（<http://www.lib.u-toyama.ac.jp/>）「学外の皆さまへ」をクリックしてご覧ください。
- 6 受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。
ただし、生協に加入し、組合員割引を受けることはできません。ご了承ください。
- 7 受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。
- 8 授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意ください。加入手続きは、各キャンパス受講生窓口で行ってください。
- 9 五福キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故等が起きた場合、大学側では責任を負いかねます。

V 修了時の取扱い

●修了証書について

- ・オープン・クラスでは全授業回数の 2/3 以上の出席を修了要件としています。授業修了者には、ご希望に応じて修了証書を発行いたします。お申し込みの際に、修了証書の希望の有無についてご回答ください。
- ・希望される場合は、受講登録時にお渡しする「受講確認票」に出席状況を記入し、受講最終日に各キャンパス受講生窓口までご提出ください。
(杉谷キャンパスの受講生は五福キャンパスへご提出ください。P 6 を参照)

●県民カレッジとの連携について

- ・オープン・クラスは、富山県生涯学習カレッジ（以下県民カレッジと記載）と連携しています。授業修了者には、授業の時間数に応じて（1 時間を 1 単位とし、5 単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。お申し込みの際に、単位認定（シール）及び単位カード（シールを貼る台紙）の希望についてご回答ください。
- ・授業への出席状況は、修了証書と同じく「受講確認票」にて確認いたします。
- ・詳細は、県民カレッジのホームページをご覧ください。
(<https://www.tkc.pref.toyama.jp/toyama/>)

●富山市壮年期キャリアアップ補助事業について

55 歳以上の富山市民で、全授業回数の 2/3 以上を受講された方は、こちらの事業により受講料の一部が補助されます。詳細は、富山市ホームページ「富山市壮年期キャリアアップ補助事業」をご覧ください。なお、補助を受けるためには①本学が発行した受講料の振込依頼書②修了証書③銀行の振込明細書が必要となります。

(事業に関するお問い合わせ先)

富山市教育委員会 生涯学習課

電話番号：076-443-2137

URL：<https://www.city.toyama.toyama.jp/kyoikuiinkai/shogaigakushuka/sonenkikyariaappuhoj.html>

Ⅵ その他

- 1 「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等の窓口でお問い合わせいただけます。

学部等	担当事務	電話番号
・教養教育	学務課 教養教育支援室	076-445-6031
・人文学部	人社系学務課人文学部担当	076-445-6138
・教育学部	人社系学務課教育学部担当	076-445-6259
・経済学部 ・人文社会芸術総合研究科 共創経済プログラム	人社系学務課経済学部担当	076-445-6517
・理学部 ・持続可能社会創成学環	理工系学務課理学部担当	076-445-6547
・工学部	理工系学務課工学部担当	076-445-6701
・都市デザイン学部	理工系学務課都市デザイン学部担当	076-445-6698
・理工学研究科 ・医薬理工学環 メディカルデザインプログラム	理工系学務課大学院担当	076-445-6399
・国際機構		076-445-6106
・芸術文化学部	芸術系総務・学務課 総務チーム	0766-25-9138
・医薬理工学環	医薬系学務課	076-434-7119

- 2 受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、授業に係る案内等、アンケート調査及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。
- 3 各授業の詳細な内容（ご自身の出欠、進捗、課題、配布物の状況等）につきましては、各授業の担当教員に直接お問い合わせください。（受講生窓口や学部窓口ではお答えかねます。）
- 4 受講においては、基本的な感染症対策の徹底にご協力をお願いします。
- 5 五福キャンパスには、オープン・クラス及び公開講座受講生の皆様にご使用いただき、受講生同志の交流の場としてご利用いただけるスペース「アカデミールーム」、自習が出来るスペース「オープンサロン」があります。ぜひご活用ください。
（場所は P 6、詳細については P 8 を参照）

Q&A（よくある質問）

Q. 電話やメール、郵送での申込はできますか。

A. 大変申し訳ございませんが、電話やメール、郵送でのお申し込みは受け付けておりません。インターネット、もしくは五福及び高岡キャンパス受講生窓口でお申し込みください。（杉谷キャンパスの授業については、五福キャンパスへお問い合わせください。P 6、7を参照）

Q. 受講を申し込んだら必ず受講できますか。

A. 以下の場合、受講をお断りすることがあります。

- ・募集定員を上回った場合
- ・学生の受講者数が多い場合

受講申込は先着順とさせていただきます。また、学生の履修者がいない場合は、オープン・クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

受講いただけない事由が発生した場合は、こちらからご連絡いたします。

Q. 申込期限を過ぎたが、受講を申し込めますか。

A. 手続きの都合上、申込期限を過ぎてのお申し込みはできません。ご了承ください。

Q. 受講申込後に科目を追加・変更できますか。

A. 受講申込期間が過ぎてからの科目の追加・変更はできません。

Q. 遠隔授業の場合、授業の試聴後に、担当教員から受講届にサインをもらうことができません。

A. ①授業試聴時に、オープン・クラスの担当教員に受講の意思をお伝えください。

②併せて、担当教員にメールで確認しますので、五福及び高岡キャンパスの受講生窓口までご連絡ください。（P 6、7を参照）

Q. 受講申込をしたら、必ず受講登録をしなければいけないですか。

A. 受講をとりやめることは可能です。

ご自身が希望する内容かどうか試聴期間でご判断の上、受講する場合は受講登録を行ってください。

Q. 受講登録後に受講のキャンセルはできますか。

A. 受講登録をもって受講決定とみなしますので、キャンセルは受け付けておりません。受講登録後は速やかに受講料の納入をお願いします。

Q. 振込手数料はどうすればよいですか。

A. 振込手数料は受講者負担となります。

複数の講座の受講を希望される場合は、一括で振込みすることも可能です。

Q. 教室が「未定」となっています。

A. 未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試聴日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

Q. 授業の進度や内容を変更してほしいです。

補講に参加できないので日程を変更できますか？

A. 授業は本学の学生を対象にしたものであり、オープン・クラス受講生のために特別に開講されるものではありません。授業の進度や内容、日程を変更することはできません。

Q. 遠隔授業に対応することが難しいので、対面で受講したいです。

A. 授業の開講形態は、「新型コロナウイルス感染拡大防止のための富山大学の活動方針」に基づき決定されます。オープン・クラス受講生の方のみ対面で受講する等の特別な対応はいたしかねますので、ご了承ください。

Q. 講座の日程が変更になることはありますか。

A. ございます。

スマートフォンアプリケーション「とみだい^{インフォ}iNfo」、Moodle^{ムードル}及び授業時の教員からの連絡
ご確認ください。(P13を参照)

Q. 課題の提出や試験を受ける必要はありますか。

A. オープン・クラス受講生には、課題の提出や試験を課しておりません。課題提出や受験を希望される場合は、各担当教員にご相談ください。

Q. 富山大学から単位認定（成績評価）はされますか。

A. オープン・クラス受講生は成績評価の対象となりませんので、本学からの単位も認定されません。

オープン・クラス授業科目一覧

〔五福キャンパス〕

○教養教育（五福）

※授業は全てセメスター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle 使用	備 考
001	こころの科学	姜 信 善	火・4	未定	若干名	A	○	
002	現代と教育	月 僧 秀 弥	水・1	未定	若干名	A	○	授業中にスマートフォンを用いアンケート等をを行う場合がある。
003	現代と教育	林 誠 一	火・1	未定	若干名	A	○	
004	現代と教育	藤 田 公仁子	火・5	未定	若干名	A	○	
005	西洋の歴史と社会	青 木 恭 子	火・3	未定	若干名	A	○	
006	美術	高橋 誠一 他	月・4	未定	若干名	A	○	
007	言語表現	佐 山 三千雄	火・2	未定	若干名	A	○	
008	異文化間コミュニケーション	ヨフコバ四位エレオノラ 他	水・2	未定	若干名	A	○	
009	現代社会論	伊 藤 智 樹	火・1	未定	若干名	A	○	
010	日本国憲法	吉 井 千 周	火・1	未定	若干名	A	○	
011	日本国憲法	吉 井 千 周	火・3	未定	若干名	A	○	
012	地域の経済と社会・文化	大 西 宏 治	月・1	未定	若干名	A	○	パソコンもしくはタブレットを持ってきてもらう授業が1回ある。
013	自然科学への扉－A	前 澤 宏 一	水・1	未定	若干名	A	○	
014	自然科学への扉－B	杉 浦 幸之助	水・2	未定	若干名	A	○	
015	自然科学への扉－B	杉 森 保	月・3	未定	若干名	A	○	
016	自然科学への扉－C	出 口 英 生	火・3	未定	若干名	A	○	
017	科学技術への扉－A	西館 有沙 他	火・5	未定	若干名	A		
018	科学技術への扉－B	高 尚 策	月・2	未定	若干名	A	○	
019	医療と地域社会	宮 島 光 志	火・3	未定	若干名	A	○	
020	現代文化	池 田 丈 佑	月・2	未定	若干名	A	○	
021	科学と社会	野崎 浩一 他	火・1	未定	若干名	A	○	
022	アカデミックデザイン	松井 隆幸 他	月・3	未定	若干名	A	○	
023	教養としての都市デザイン学	久保田善明 他	水・2	未定	若干名	A	○	
024	東アジア共同体論 －政治・経済・文化－	小柳津英知 他	水・2	未定	若干名	A	○	
025	日本海学	和田 直也 他	火・5	未定	若干名	A	○	
026	富山の地域づくり	大 西 宏 治	月・5	未定	若干名	A	○	
027	日本語コミュニケーションⅡ	田 中 信 之	火・4	未定	若干名	A	○	外国人留学生科目のため、日本語を母語としない方を対象とする。
028	日本語／専門研究	ヨフコバ四位エレオノラ	月・5	未定	若干名	A	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

○専門科目

学部等名：人文学部

※授業は全てセメスター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle 使用	備考
101	西洋思想史Ⅱ a	池田真治	火・3	人文第3講義室	若干名	B	○	
102	人間学演習Ⅰ d	田畑真美	月・3	人文第2講義室	1	B	○	
103	東洋思想史	田畑真美	火・4	人文第6講義室	3	C	○	
104	人間学講読	田畑真美	木・3	人文第2講義室	1	B	○	
105	人間学演習Ⅰ c	田畑真美	木・4	人文第2講義室	2	C	○	
106	宗教思想	田畑真美	金・3	人文第6講義室	3	B	○	
107	日本特殊講義 (B)	長村祥知	火・5	人文第3講義室	5	C		
108	西洋史特殊講義 B	入江幸二	金・3	人文第4講義室	若干名	B	○	
109	心理学概論	黒川光流 坪見博之	金・2	人文第6講義室	若干名	A	○	
110	産業・組織心理学	黒川光流	火・4	人文第4講義室	若干名	B	○	
111	臨床心理学概論	重松潤哉 飯島有	木・2	人文第6講義室	2	A	○	PC 使用
112	社会学概論	伊藤智樹	金・3	共通教育棟 C13	若干名	A	○	
113	人文地理学概論	鈴木晃志郎	木・3	人文第4講義室	若干名	A	○	
114	文化人類学概論	藤本武	木・4	人文第6講義室	若干名	A	○	
115	社会文化特殊講義 (e)	野澤豊一	木・2	共通教育棟 C13	若干名	B	○ (おそらく)	
116	日本語史と書記	樋野幸男	木・2	人文第2講義室	3	B	○	
117	日本語学特殊講義 (c)	川島拓馬	月・4	人文第4講義室	若干名	B	○	
118	日本語学概論 A	川島拓馬	金・5	人文第6講義室	若干名	A	○	
119	中国言語文化演習 (b)	大野圭介	火・2	人文 417	3	C	○	中国語を1年以上学習していることを前提として授業を行う。
120	中国文学概論Ⅰ a	大野圭介	木・3	人文第7講義室	3	A	○	
121	ドイツ言語文化講読Ⅰ (b)	黒田廉	水・2	人文第3講義室	2	B		事前に面接を行う
122	ドイツ言語文化講読Ⅱ (b)	黒田廉	金・2	人文 416	2	C		事前に面接を行う
123	ロシア言語文化演習Ⅰ (a)	武田昭文	月・4	人文 316	3	B	○	
124	ロシア言語文化講読Ⅱ (a)	武田昭文	金・4	人文 316	3	C	○	
125	実践ロシア語演習Ⅰ (b)	ネースコロデワ	水・4	人文 316	3	C		
126	実践ロシア語演習Ⅱ (b)	ネースコロデワ	木・3	人文 316	3	C		
127	フランス文学史 (b)	中島淑恵	水・2	人文第6講義室	若干名	A	○	
128	フランス言語文化講読Ⅳ	中島淑恵	木・2	人文 419	若干名	C	○	フランス語を2年以上学習していることを前提として授業を行う。
129	フランス言語文化講読Ⅱ	中島淑恵	木・3	人文第5講義室	若干名	B	○	フランス語を1年以上学習していることを前提として授業を行う。

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：教育学部

※授業は全てクォーター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制ターム名	教室	募集定員	難易度	Moodle使用	備考
201	主権者教育のための批判的思考力・メディアリテラシー	林 衛	木・1	第3ターム	未定	10	B	○	受講生にあわせた難易度設定可能ですが、教育学部受講生がゼロの場合は開講されません
202	インクルーシブ教育基礎演習Ⅰ	宮崎 光明	金・1	第3ターム	未定	3	A	○	
203	インクルーシブ教育基礎演習Ⅱ	和田 充紀	金・1	第4ターム	未定	3	A	○	
204	生徒指導論	近藤 龍彰	火・1	第3ターム	未定	3	B	○	授業中にディスカッションを行う
205	日本語史Ⅰ	宮城 信	金・5	第3ターム	未定	3	B		資料の読解がある。一部PCを使った作業がある。
206	日本語史Ⅱ	宮城 信	金・5	第4ターム	未定	3	B		資料の読解がある。一部PCを使った作業がある。
207	日本史学各論(近世・近代)Ⅰ	中村 只吾	水・1	第3ターム	未定	3	B	○	基礎地域史
208	日本史学各論(近世・近代)Ⅱ	中村 只吾	水・1	第4ターム	未定	3	B	○	基礎地域史
209	西洋史学概論Ⅰ(現代的課題を踏まえて)	徳橋 曜	月・1	第3ターム	未定	若干名	A	○	
210	西洋史学概論Ⅱ(現代的課題を踏まえて)	徳橋 曜	月・1	第4ターム	未定	若干名	A	○	
211	地誌学Ⅰ	山根 拓	月・2	第3ターム	未定	5	B	○	比較地域論
212	地誌学Ⅱ	山根 拓	月・2	第4ターム	未定	5	B	○	比較地域論
213	地理学各論Ⅰ	山根 拓	火・5	第3ターム	未定	5	B	○	地理情報学
214	地理学各論Ⅱ	山根 拓	火・5	第4ターム	未定	5	B	○	地理情報学
215	地球市民社会論Ⅰ	池田 丈佑	火・5	第3ターム	未定	3	C	○	
216	地球市民社会論Ⅱ	池田 丈佑	火・5	第4ターム	未定	3	C	○	
217	解析学Ⅰ	山口 範和	水・1	第3ターム	未定	3	B	○	数理解析
218	解析学Ⅱ	山口 範和	水・1	第4ターム	未定	3	B	○	数理解析
219	理科内容B(物理化学概論と現代理科教育)	片岡 弘	月・2	第3ターム	未定	3	B	○	
220	理科内容B(一般化学)	片岡 弘	月・2	第4ターム	未定	3	B	○	
221	理科内容C(ヒトの生物学)	安本 史恵	火・4	第3ターム	未定	3	B	○	生命科学

※受講料は、1科目 7,300円です。

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試聴日まで連絡がない場合は、五福キャンパス 受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：教育学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制 ターム名	教室	募集 定員	難易度	Moodle 使用	備 考
222	理科内容D（地球史学）	河 村 愛	水・1	第4ターム	未定	3	B	○	
223	運動学概論 （運動方法学を含む）Ⅰ	佐 伯 聡 史	火・4	第3ターム	未定	5	B	○	スポーツ運動学
224	運動学概論 （運動方法学を含む）Ⅱ	佐 伯 聡 史	火・4	第4ターム	未定	5	B	○	スポーツ運動学
225	保健体育科教育法Ⅲ （富山県の実践を含む）	佐 伯 聡 史	月・2	第3ターム	未定	3	B	○	
226	保健体育科教育法Ⅳ （富山県の実践を含む）	佐 伯 聡 史	月・2	第4ターム	未定	3	B	○	
227	住居学Ⅰ （現代の住環境問題を含む）	秋 月 有 紀	水・1	第3ターム	未定	3	B	○	
228	言葉の指導法（現代的課題を踏まえた富山などの地域の保育実践と最新指導事例を含む）	若 山 育 代	火・4	第3ターム	未定	3	A	○	
229	社会福祉概論Ⅰ	志 賀 文 哉	月・1	第3ターム	未定	3	A	○	保育士養成向けテキストを使用
230	社会福祉概論Ⅱ	志 賀 文 哉	月・1	第4ターム	未定	3	A	○	保育士養成向けテキストを使用
231	障害児者支援論	宮 崎 光 明	集中	第4ターム	未定	3	B	○	オープンクラスとしては開講いたしません。
232	知的障害教育課程・指導Ⅰ	和 田 充 紀	火・4	第3ターム	未定	3	B	○	
233	知的障害教育課程・指導Ⅱ	和 田 充 紀	火・4	第4ターム	未定	3	B	○	
234	教育心理学研究法	近 藤 龍 彰	木・2	第3ターム	未定	3	B	○	教科書を購入する必要あり
235	教育心理学実験法	小 澤 郁 美	木・2	第4ターム	未定	3	B	○	学生とペアになったの実験演習やディスカッションあり。教育心理学研究法の内容を前提に実施する可能性がある。
236	教育臨床心理学B	石 津 憲一郎	木・1	第3ターム	未定	3	B	○	教科書を購入する必要あり、ディスカッション等あり

※受講料は、1科目 7,300円です。

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス 受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：経済学部

※セメスター制及びクォーター制の授業があります。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	セメスター制	クォーター制 ターム名	教 室	募集 定員	難易度	Moodle 使用	備 考
301	経済史総論－A	矢 島 桂	木・6、7		第3ターム	未定	5	B	○	
302	経済史総論－B	矢 島 桂	木・6、7		第4ターム	未定	5	B	○	
303	機械学習概論	モグシユク オレクサンダー	月・4	○		未定	5	B	○	
304	金融機関論	本 間 哲 志	金・4	○		未定	10	B	○	
305	証券市場論	本 間 哲 志	火・3	○		未定	10	B	○	
306	日本産業論－A	松 井 隆 幸	月・6、7		第3ターム	未定	5	B	○	
307	日本産業論－B	松 井 隆 幸	月・6、7		第4ターム	未定	5	B	○	
308	質的調査法	高 山 龍太郎	木・1	○		未定	3	C	○	
309	貿易論－A	岸 本 壽 生	水・6、7		第3ターム	未定	5	B	○	
310	貿易論－B	岸 本 壽 生	水・6、7		第4ターム	未定	5	B	○	
311	特殊講義 経営コンサルティング論	森 口 毅 彦	月・3 木・3		第3ターム	未定	5	B	○	
312	会計情報システム論－A	上 東 正 和	月・2 木・2		第3ターム	未定	3	B	○	
313	会計情報システム論－B	上 東 正 和	月・2 木・2		第4ターム	未定	3	B	○	
314	物権法－A	橋 口 賢 一	火・3 木・1		第3ターム	未定	3	B	○	
315	物権法－B	橋 口 賢 一	火・3 木・1		第4ターム	未定	3	B	○	
316	入門法学Ⅱ a	平 野 真 由	木・4	○		未定	10	B	○	
317	金融取引法－A	平 野 真 由	月・6、7		第3ターム	未定	10	B	○	
318	金融取引法－B	平 野 真 由	月・6、7		第4ターム	未定	10	B	○	
319	法学入門Ⅱ	八 百 章 嘉	木・6	○		未定	3	A	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：理学部

※授業は全てセメスター制です。一部前半、後半の授業があり、備考に記載しています。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle使用	備考
401	解析学 B	菊 池 万 里	金・3	調整中	若干名	C	○	(注)
402	集合論	古 田 高 士	木・4	調整中	若干名	C	○	(注)
403	線形代数学 B	古 田 高 士	木・5	調整中	若干名	C	○	(注)
404	実解析学 I	出 口 英 生	火・5	理 A 4 2 4	若干名	C	○	(注)
405	解析学Ⅲ	上 田 肇 一	水・2 金・4	理 A 4 2 4	若干名	C	○	前半(～12/1)開講
406	解析学Ⅳ	藤 田 安 啓	水・2 金・4	理 A 4 2 4	若干名	C	○	後半(12/6～)開講。 解析学Ⅲの内容を修得していること。
407	微分方程式論 I	秋 山 正 和	月・3	理 A 2 3 9	若干名	C	○	(注)
408	線形代数学Ⅲ	木 村 巖	木・2	理 A 4 2 4	若干名	C	○	(注)
409	プログラミングⅡ	秋 山 正 和	月・4	理学部端末室	若干名	C	○	(注)
410	複素解析学 I	菊 池 万 里	月・5	理 A 4 2 4	若干名	C	○	(注)
411	位相空間論Ⅱ	永 井 節 夫	木・3	理 A 4 2 4	若干名	C	○	(注)
412	代数学 I	木 村 巖	火・2	理 A 2 3 8	若干名	C	○	(注)
413	数値解析学	上 田 肇 一	火・3	理多目的	若干名	C	○	(注)
414	代数学Ⅲ	山 根 宏 之	金・3	理 A 4 2 4	若干名	C	○	(注)
415	幾何学特論 B	永 井 節 夫	木・2	理 A 2 3 9	若干名	C	○	(注)
416	幾何学Ⅱ	川 部 達 哉	木・3	理 A 2 3 9	若干名	C	○	(注)
417	物理学概論Ⅱ	小林 かおり 他	木・2	理多目的	若干名	A	○	
418	物理学序説Ⅱ	栗 本 猛	木・2	調整中	若干名	A	○	
419	力学序論	桑 井 智 彦	木・5	調整中	若干名	A	○	
420	物理数学 A	栗 本 猛	金・5	理 A 4 2 4	若干名	C	○	
421	電磁気学 A	森 脇 喜 紀	火・2 金・2	理多目的	若干名	A	○	前半(～12/1)開講
422	電磁気学 B	森 脇 喜 紀	火・2 金・2	理多目的	若干名	A	○	後半(12/5～)開講。 電磁気学 A の内容を修得していること。
423	熱力学	田 山 孝	金・3	理多目的	若干名	B	○	
424	力学 C	柿 崎 充	木・3	理多目的	若干名	C	○	力学 A, B の内容を修得していること。
425	統計力学 A	畑 田 圭 介	月・5 火・5	理多目的	5	C	○	前半(～12/1)開講 熱力学の内容、力学、 電磁気学、量子力学 の初歩的内容を修得 していること。
426	統計力学 B	畑 田 圭 介	月・5 火・5	理多目的	5	C	○	後半(12/4～) 熱力学の内容、力学、 電磁気学、量子力学 の初歩的内容を修得 していること。

注) 当該授業科目受講のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。
また、[端末室の授業]・[Moodle 使用] の場合、パソコン基本操作のスキルを有することが必要です。

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。
※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：理学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle使用	備考
427	量子力学 C	柿崎 充	火・4	理 A 2 3 9	若干名	C	○	力学 A, B, 電磁気学 A, B, 量子力学 A, B の内容を修得していること。
428	核・素粒子物理学	柿崎 充 他	水・5	理 A 2 3 9	若干名	C	○	力学 A, B, 電磁気学 A, B の内容を修得していること。
429	原子分子分光学	小 林 かおり	水・2	理 A 2 3 8	5 名程度	B	○	量子力学あるいは量子化学の初歩を習得していること。
430	物性物理学 B	池 本 弘 之	木・2	理 A 3 3 6	5 名程度	C	○	
431	化学概論Ⅱ	宮 澤 眞 宏	金・2	調整中	5 名程度	A	○	
432	化学概論Ⅱ	林 直 人	金・2	調整中	5 名程度	A	○	
433	化学熱力学Ⅰ	岩 村 宗 高	木・5	調整中	5 名程度	A	○	
434	有機化学Ⅱ	林 直 人	金・4	調整中	5 名程度	A	○	
435	有機化学Ⅴ	宮 澤 眞 宏	月・2	理多目的	5 名程度	C	○	
436	有機化学Ⅵ	横 山 初	木・2	調整中	5 名程度	B	○	
437	生物化学Ⅰ	井 川 善 也	金・2	調整中	5 名程度	B	○	
438	触媒化学	大 津 英 揮	月・2	理 A 3 3 6	5 名程度	B	○	
439	材料科学	田 口 明	火・2	理 C 2 0 3	5 名程度	B	○	
440	合成有機化学	松 村 茂 祥	木・2	理 A 4 2 5	5 名程度	C	○	
441	機器分析化学	林 直人 他	金・1	理 A 2 3 9	若干名	C	○	
442	溶液化学	鈴 木 炎	金・2	理 A 2 3 9	若干名	C	○	
443	共生機能科学	土 田 努	火・5	理 A 2 3 9	5	B	○	
444	植物生理学	唐 原 一 郎	水・2	理 A 2 3 9	5	B	○	
445	発生制御学	若 杉 達 也	火・2	理 C 1 0 4	5	C	○	
446	環境基礎生物学 A	酒 徳 昭 宏	金・4	理 A 2 3 8	若干名	B	○	
447	水環境化学	佐 澤 和 人	金・5	調整中	若干名	B	○	
448	環境保全化学	倉 光 英 樹	火・2	理 A 2 3 9	若干名	B	○	
449	保全生物学	横 畑 泰 志	水・2	理 A 3 3 7	若干名	B	○	
450	植物生態学	和 田 直 也	木・1	理 A 3 3 7	若干名	B	○	
451	生態学	石 井 博	木・2	理 A 3 3 7	若干名	B	○	
452	古生物学	柏 木 健 司	木・4	理 A 3 3 7	若干名	B	○	
453	環境生物学	石井 博 他	金・2	理 C 2 0 3	若干名	B	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：工学部

※授業は全てセメスター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle使用	備考
501	電子物性工学Ⅱ	中 茂 樹	月・1	Ⅰ 25	若干名	B	○	
502	電気エネルギー工学2	伊 藤 弘 昭	月・2	Ⅰ 25	若干名	B	○	
503	半導体デバイス1	前 澤 宏 一	月・3	Ⅰ 27	若干名	B	○	
504	集積回路工学	岡 田 裕 之	月・4	Ⅰ 25	若干名	B	○	
505	アナログ電子回路2	中 島 一 樹	火・2	Ⅰ 27	5	B		
506	システム制御工学2	平 田 研 二	火・2	Ⅰ 25	5	B	○	
507	ディジタル電子回路	戸 田 英 樹	火・3	Ⅰ 27	5	B	○	
508	基礎化学（C）	鈴 木 正 康	火・4	未定	5	A	○	
509	通信方式	藤 井 雅 文	水・1	Ⅰ 25	5	B	○	
510	電気機器工学1	大 路 貴 久	水・2	Ⅰ 27	5	B	○	
511	送配電工学2	井 上 俊 雄	水・2	Ⅰ 25	5	C	○	
512	電気回路1	飴 井 賢 治	木・1	Ⅰ 27	5	A	○	
513	光工学	中 茂 樹	金・1	Ⅰ 25	若干名	B	○	
514	電磁気学1	中 茂 樹	金・2	Ⅰ 34	若干名	B	○	
515	電気数学3	小 出 明	金・2	Ⅰ 27	5	B	○	
516	信号処理工学	蒔 戸 立 夫	金・2	Ⅰ 25	5	C	○	
517	熱・波動	喜久田 寿 郎	金・3	Ⅰ 34	5	A	○	
518	音情報学	廣 林 茂 樹	月・2	Ⅰ 35	10	B	○	
519	フーリエ解析	長谷川 英 之	月・3	Ⅰ 26	5	A	○	
520	マルチメディア工学	唐 政	月・3	Ⅰ 22	10	C		
521	情報理論	玉 木 潔	火・1	Ⅰ 28	5	B	○	
522	データベース論	大 嶋 佑 介	火・2	Ⅰ第3端末室	若干名	B	○	
523	ブレインコンピューティング	田 端 俊 英	火・4	Ⅰ 28	5	B		
524	データサイエンスⅡ	高 尚 策	水・1	Ⅰ多目的ホール	5	B	○	
525	電子回路Ⅰ	田 端 俊 英	木・2	Ⅰ 28	5	A		
526	画像処理工学	大 村 眞 朗	木・2	Ⅰ第3端末室	5	B	○	
527	組込みシステム	片 桐 崇 史	木・4	Ⅰ 34	10	C	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle 使用	備考
528	微分積分Ⅱ	長谷川 昌 也	金・1	工 28	10	A	○	
529	知的システム	野 澤 孝 之	金・2	工 32	若干名	C	○	
530	要素設計学第2	小 熊 規 泰	月・2	工 23	若干名	C	○	
531	流体力学Ⅰ	伊 澤 精一郎	月・3	工 36	若干名	B	○	
532	制御工学第2	早 川 智 洋	月・3	工 23	若干名	C	○	
533	熱力学	小 坂 暁 夫	火・1	工 34	若干名	B	○	
534	精密加工学	白 鳥 智 美	火・2	工 34	若干名	B	○	
535	基礎化学（D）	岩 崎 真 実	火・3	未定	若干名	A	○	
536	流体力学	伊 澤 精一郎	水・1	工 28	5	B	○	
537	計測工学演習	寺 林 賢 司	水・2	多目的ホール センター2・3 F 端末室	5	B	○	
538	力学	笠 場 孝 一	木・2	工 35	5	A	○	
539	線形代数Ⅰ（A）	瀬 田 剛	木・3	工 35	5	A	○	
540	ロボット工学	関 本 昌 紘	木・3	工 25	5	B	○	
541	応用材料力学	木 田 勝 之 松 枝 剛 広	金・1	工 26	5	B	○	
542	材料力学Ⅱ	木 田 勝 之	金・2	工 35	5	B	○	
543	機械材料学Ⅰ	溝 部 浩志郎	金・3	工 35	5	B	○	
544	制御工学	保 田 俊 行	金・3	工 25	5	B	○	
545	シミュレーション工学	タチアナニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・3	工 27 センター2 階 端末室	若干名	B	○	
546	薬理学Ⅰ	高 崎 一 朗	月・2	工 26	若干名	B	○	
547	生体医工学Ⅱ	中 村 真 人	月・3	工 24	10	B	○	
548	細胞生物学	篠 原 寛 明	火・1	工 35	若干名	B	○	
549	データ解析概論	黒 岡 武 俊	火・2	工第1 端末室	若干名	B	○	
550	線形代数Ⅰ（A）	黒 岡 武 俊 須 加 実	火・4	未定	5	A	○	
551	細胞代謝学Ⅰ	佐 山 三千雄	木・1	工 11	10	B	○	
552	生命無機化学Ⅰ	篠 原 寛 明	木・2	工 34	若干名	A	○	
553	基礎生理学	中 村 真 人	木・2	工 21	若干名	B	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日までに連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	Moodle 使用	備考
554	バイオインダストリー	森 脇 真 希	木・2	工 32	5	A	○	
555	生命物理化学 I	伊野部 智 由	金・1	工 24	5	B	○	
556	生化学 I	黒 澤 信 幸	金・2	工 24	3	A	○	
557	生物物理化学	伊野部 智 由	金・2	工 23	5	B	○	
558	有機化学Ⅳ	阿 部 仁	月・1	工 34	若干名	B	○	
559	高分子物性化学	伊 藤 研 策	月・2	工 34	10	C	○	
560	分子固体物性工学	宮 崎 章	月・4	工 28	10	C	○	
561	無機材料化学	會 澤 宣 一	月・5	工 28	5	C	○	
562	分子構造解析演習	遠 田 浩 司	火・2	工 24	5	C	○	
563	基礎化学工学	劉 貴 慶	火・3	工 25	5	B	○	
564	反応工学	椿 範 立	水・2	工 24	若干名	B	○	
565	界面材料工学	伊 藤 研 策	水・2	工 26	10	C	○	
566	量子化学	石 山 達 也	木・3	工 33	若干名	B	○	
567	微分積分Ⅱ	菅 野 憲	木・4	工 32	10	A	○	
568	分析化学 I	加賀谷 重 浩	木・5	工 28	5	A	○	
569	機器分析	遠 田 浩 司	金・2	工 28	5	C		

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を申し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：都市デザイン学部

※セメスター制及びクォーター制の授業があります。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	セメスター制	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	Moodle 使用	備考
601	データサイエンスⅠ／ 確率統計	杉 浦 幸之助	金・5	○		理 A336	若干名	A		
602	一般地質学	大 藤 茂	木・5	○		理 A424	若干名	A		
603	海洋物理学	田 口 文 明	月・5 金・2		第3ターム	理 A336	若干名	B	○	
604	堆積学	立石 良 他	火・4 金・3		第3ターム	理 A336	若干名	B	○	
605	雪氷学	杉 浦 幸之助	火・4、5		第4ターム	理 A336	若干名	B		
606	地球内部物理学	渡 邊 了	月・5 金・2		第4ターム	理 A336	若干名	B		
607	火山学	石 崎 泰 男	月・4 金・3		第4ターム	理 A336	若干名	B		
608	データサイエンスⅠ／ 確率統計	堀 田 裕 弘	金・1、2		第4ターム	総合情報 基盤センター 2F 端末室	5	A		
609	微分積分Ⅱ	竜 田 尚 希	木・1	○		共通教育棟 D22	5	A		
610	線形代数Ⅱ	井ノ口 宗 成	木・2	○		共通教育棟 D22	5	A		
611	プログラミング演習 (Python)	春 木 孝 之	月・1、2		第3ターム	CAD コンピューター室	若干名	B		
612	プログラミング演習 (C言語)	春 木 孝 之	月・4、5		第4ターム	CAD コンピューター室	若干名	B		
613	都市・交通情報通信	堀 田 裕 弘	火・2、3		第3ターム	エ クリエーション スペース	5	C		
614	地盤工学の応用と建設施工	原 隆 史	木・4、5		第3ターム	工 24	5	C		※地盤工学基礎を受講しているか、地盤工学に関する基礎知識を有していることを前提
615	データサイエンスⅠ／ 確率統計	山 根 岳 志	金・3、4		第3ターム	工 28 CAD コンピューター室	若干名	A		
616	微分積分	吉 田 正 道	金・2	○		共通教育棟 D11	若干名	A		
617	線形代数Ⅱ	布 村 紀 男	木・2	○		共通教育棟 D11	若干名	A	○	
618	力学	並 木 孝 洋	木・4	○		工 27	若干名	A	○	
619	物理化学Ⅰ	村 田 聡	木・3	○		工 27	若干名	A	○	
620	材料学概論	松田 健二 他	木・1	○		共通教育棟 D11	若干名	A		
621	物理化学Ⅲ	橋 爪 隆	月・4 金・3		第4ターム	工 11	若干名	B		
622	結晶構造解析学	佐 伯 淳	木・3 金・3		第3ターム	工 26 工 11	若干名	B		

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

学部等名：都市デザイン学部

番号	授業科目名	担当教員 氏 名	授業曜日 ・ 時限	セメスター制	クォーター制 ターム名	教 室	募集 定員	難易度	Moodle 使用	備 考
623	素形材工学Ⅱ	才 川 清 二	水・2 金・4		第3ターム	工 36	若干名	B		
624	鉄鋼材料学	小 野 英 樹	月・4 火・2		第3ターム	工 11	若干名	B	○	
625	循環資源材料工学Ⅰ	畠山 賢彦 他	月・3 木・2		第3ターム	工 11 工 36	若干名	B		
626	補修工学	石 本 卓 也	金・1、2		第4ターム	工 36	5	B		
627	相変態序説	松田 健二 他	水・1、2		第4ターム	工 11	若干名	B	○	
628	組織制御工学	李 昇原 他	火・1、2		第4ターム	工 12	若干名	B	○	
629	有機材料工学Ⅰ	高 口 豊	木・4 金・4		第4ターム	工 36 工 11	若干名	B	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））

大学院名：人文社会芸術総合研究科 共創経済プログラム

※授業はクォーター制です。

番号	授業科目名	担当教員 氏 名	授業曜日 ・ 時限	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	試験日	Moodle 使用	備 考
701	日本経済史特論Ⅰ	矢 島 桂	金・4	第3ターム	未定	若干名	D	10/2～6の 初回授業	○	
702	日本経済史特論Ⅱ	矢 島 桂	金・4	第4ターム	未定	若干名	D	12/4～8の 初回授業	○	
703	管理会計特論Ⅰ	森 口 毅 彦	月・4	第3ターム	未定	若干名	D	10/2～6の 初回授業	○	
704	管理会計特論Ⅱ	森 口 毅 彦	月・4	第4ターム	未定	若干名	D	12/4～8の 初回授業	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

大学院名：理工学研究科

※授業はクォーター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制ターム名	教室	募集定員	難易度	試験日	Moodle使用	備考
705	ファーマ・メディカルエンジニアリング概論Ⅱ	篠原 寛 明	水・4	第3ターム	工 27	若干名	D	10/4		
706	エージェントシステム特論	参 沢 匡 将	火・2	第4ターム	工 22	若干名	D	12/5	○	
707	神経情報工学特論	田 端 俊 英	月・1	第3ターム	オンデマンド	若干名	D	10/2	○	
708	通信方式特論	菊 島 浩 二	火・4	第3ターム	工 21	若干名	D	10/3	○	
709	代数学特論B 1	木 村 巖	木・1	第3ターム	理 B133	若干名	D	10/6	○	
710	代数学特論B 2	木 村 巖	木・1	第4ターム	理 B133	若干名	D	12/8	○	
711	幾何学特論A 1	古 田 高 士	火・3	第3ターム	理 B133	若干名	D	10/3	○	
712	幾何学特論A 2	永 井 節 夫	火・3	第4ターム	理 B133	若干名	D	12/5		
713	解析学特論C 1	菊 池 万 里	金・4	第3ターム	理 B133	若干名	D	10/4		
714	解析学特論C 2	菊 池 万 里	金・4	第4ターム	理 B133	若干名	D	12/6	○	
715	応用数理特論A 1	藤 田 安 啓	月・4	第3ターム	理 B133	若干名	D	10/2		
716	応用数理特論A 2	藤 田 安 啓	月・4	第4ターム	理 B133	若干名	D	12/4		
717	場の量子論Ⅱ A	柿 崎 充	木・5	第3ターム	理 C105	若干名	D	10/5	○	
718	場の量子論Ⅱ B	柿 崎 充	木・5	第4ターム	理 C105	若干名	D	12/7	○	
719	凝縮系物理学 A	田 山 孝	火・5	第3ターム	理 C104	若干名	D	10/3	○	
720	凝縮系物理学 B	田 山 孝	火・5	第4ターム	理 C104	若干名	D	12/5	○	
721	不規則系物理学 A	池 本 弘 之	水・2	第3ターム	理 C105	若干名	D	10/4	○	
722	不規則系物理学 B	池 本 弘 之	水・2	第4ターム	理 C105	若干名	D	12/6	○	
723	雪氷学特論 A	島 田 互	金・2	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/6	○	
724	雪氷学特論 B	島 田 互	金・2	第4ターム	理 A425	若干名	D	12/8	○	
725	流体物理学 A	成 行 泰 裕	月・5	第3ターム	理 C204	若干名	D	10/2	○	
726	流体物理学 B	成 行 泰 裕	月・5	第4ターム	理 C204	若干名	D	12/4	○	
727	鉄鋼材料工学特論	小 野 英 樹	木・2	第3ターム	工 25	若干名	D	10/5		
728	計算材料工学特論	布 村 紀 男	火・3	第4ターム	工 31	若干名	D	12/5		
729	通信システム特論 I	本 田 和 博	水・2	第3ターム	工 33	若干名	D	10/4		
730	構造物性工学特論	喜久田 寿 郎	金・2	第4ターム	工 11	若干名	D	12/8	○	
731	放射線生物工学特論	黒 澤 信 幸	月・3	第3ターム	工 12	若干名	D	10/2	○	
732	生命有機化学特論	豊 岡 尚 樹	月・4	第3ターム	工 21	若干名	D	10/2	○	
733	神経システム特論	川 原 茂 敬	火・5	第3ターム	工 22	若干名	D	10/3	○	
734	代謝工学特論	佐 山 三千雄	水・1	第3ターム	工 22	若干名	D	10/4	○	
735	薬理学・遺伝子工学特論	高 崎 一 朗	金・4	第3ターム	工 22	若干名	D	10/6	○	
736	タンパク質システム工学特論	伊野部 智 由	木・2	第3ターム	未定	若干名	D	10/5	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

大学院名：理工学研究科

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	試験日	Moodle 使用	備考
737	分子固体物性特論	宮 崎 章	木・2	第3ターム	工 23	若干名	D	10/5	○	
738	環境分析化学特論	加賀谷 重 浩	水・2	第3ターム	未定	若干名	D	10/4	○	
739	創薬工学特論	阿 部 仁	金・1	第4ターム	工 23	若干名	D	12/7		
740	界面分析化学特論	源 明 誠	金・2	第4ターム	未定	若干名	D	12/8		
741	計算分子科学特論	石 山 達 也	火・5	第3ターム	工 24	若干名	D	10/3	○	
742	分光化学Ⅰ	岩 村 宗 高	月・2	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/2		
743	分光化学Ⅱ	岩 村 宗 高	月・2	第4ターム	理 A425	若干名	D	12/4		
744	構造無機化学Ⅰ	柘 植 清 志	木・1	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/5	○	
745	構造無機化学Ⅱ	柘 植 清 志	木・1	第4ターム	理 A425	若干名	D	12/7	○	
746	生物無機化学Ⅰ	大 津 英 揮	火・2	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/3	○	
747	生物無機化学Ⅱ	大 津 英 揮	火・2	第4ターム	理 A425	若干名	D	12/5	○	
748	有機金属化学Ⅰ	宮 澤 眞 宏	火・1	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/3		
749	有機金属化学Ⅱ	宮 澤 眞 宏	木・2	第3ターム	理 C203	若干名	D	10/5		
750	生体機能化学Ⅰ	井 川 善 也	水・1	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/4		
751	生体機能化学Ⅱ	井 川 善 也	水・1	第4ターム	理 A425	若干名	D	12/6		
752	放射線・同位体科学特論Ⅱ	波多野 雄 治	火・3	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/3		
753	水環境計測特論Ⅲ	倉 光 英 樹	水・2	第3ターム	理 C203	若干名	D	10/4		持続可能社会創 生学環と同時開講
754	最先端化学特論Ⅱ	野 崎 浩 一	金・5	第3ターム	理 A425	若干名	D	10/6		
755	水環境計測特論Ⅳ	佐 澤 和 人	水・2	第4ターム	理 C203	若干名	D	12/6	○	持続可能社会創 生学環と同時開講
756	気候変動解析学	堀 川 恵 司	月・5	第3ターム	理 C202	若干名	D	10/2	○	持続可能社会創 生学環と同時開講
757	同位体地球化学特論	堀 川 恵 司	月・1	第4ターム	理 C202	若干名	D	12/4		
758	植物生態学特論	和 田 直 也	火・2	第4ターム	理 C205	若干名	D	12/5	○	英語で実施する場 合がある 持続可能社会創 生学環と同時開講
759	植物生理生態学特論	和 田 直 也	火・1	第3ターム	理 C204	若干名	D	10/3	○	
760	進化生物学特論	石 井 博	木・3、4	第3ターム	理 C204	若干名	D	10/5	○	
761	微生物生態学特論 A	田 中 大 祐	木・2	第3ターム	理 C105	若干名	D	10/5	○	
762	微生物生態学特論 B	田 中 大 祐	木・2	第4ターム	理 C105	若干名	D	12/7	○	
763	地方創生環境学特論 A	田 中 大 祐	金・5	第3ターム	理多目的	若干名	D	10/6	○	
764	地方創生環境学特論 B	田 中 大 祐	金・5	第4ターム	理多目的	若干名	D	12/8	○	
765	比較内分泌学特論Ⅰ	今 野 紀 文	水・2	第3ターム	理 C202	若干名	D	10/4	○	
766	比較内分泌学特論Ⅱ	今 野 紀 文	水・2	第4ターム	理 C202	若干名	D	12/6	○	
767	生体機能調節学特論Ⅰ	若 杉 達 也	金・2	第3ターム	理 C104	若干名	D	10/6		
768	生体機能調節学特論Ⅱ	若 杉 達 也	金・2	第4ターム	理 C104	若干名	D	12/8	○	
769	分子遺伝学特論	山 本 将 之	月・2	第4ターム	理 C105	若干名	D	12/4		

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

大学院名：理工学研究科

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	試験日	Moodle 使用	備考
770	動物病態生理学特論Ⅰ	中 町 智 哉	木・2	第3ターム	理 C205	若干名	D	10/5	○	
771	動物病態生理学特論Ⅱ	中 町 智 哉	木・2	第4ターム	理 C205	若干名	D	12/7	○	
772	植物科学特論Ⅰ	唐 原 一 郎	木・5	第3ターム	理 C203	若干名	D	10/5	○	
773	植物科学特論Ⅱ	唐 原 一 郎	木・5	第4ターム	理 C203	若干名	D	12/7	○	
774	動物科学特論Ⅰ	松 田 恒 平	月・5	第3ターム	理 C206	若干名	D	10/2	○	
775	動物科学特論Ⅱ	土 田 努	月・5	第4ターム	理 C206	若干名	D	12/4		
776	地球電磁気学特論B	川 崎 一 雄	月・1	第3ターム	理 C204	若干名	D	10/2	○	
777	地殻物理学特論	勝間田 明 男	火・3	第3ターム	理 C204	若干名	D	10/3	○	
778	日本列島形成史	大 藤 茂	木・1	第3ターム	理 C206	若干名	D	10/5	○	
779	鉱床学特論Ⅰ	小 室 光 世	火・2	第3ターム	理 C202	若干名	D	10/3	○	
780	鉱床学特論Ⅱ	小 室 光 世	火・2	第4ターム	理 C202	若干名	D	12/5	○	
781	進化古生物学A	河 村 愛	月・2	第3ターム	理 C203	若干名	D	10/2	○	
782	進化古生物学B	佐 野 晋 一	木・4	第4ターム	理 C202	若干名	D	12/7	○	
783	地震地質学	安 江 健 一	月・2	第4ターム	理 C203	若干名	D	12/4	○	
784	気象学特論	安 永 数 明	木・2	第3ターム	理 C206	若干名	D	10/5	○	
785	気水圏変動特論	堀 雅 裕	木・2	第4ターム	理 C206	若干名	D	12/7	○	
786	電力工学特論	伊 藤 弘 昭	火・2	第3ターム	工 28	若干名	D	10/3	○	
787	送配電工学特論	井 上 俊 雄	金・2	第3ターム	工 31	若干名	D	10/6	○	
788	システム制御工学特論Ⅰ	平 田 研 二	木・2	第4ターム	工 26	若干名	D	12/7		
789	通信システム特論Ⅱ	荻 戸 立 夫	木・2	第3ターム	工 11	若干名	D	10/5	○	
790	生体計測工学特論	中 島 一 樹	月・1	第4ターム	工 26	若干名	D	12/4	○	
791	計測システム特論	鈴 木 正 康	火・2	第4ターム	工 23	若干名	D	12/5	○	
792	要素設計工学特論	小 熊 規 泰	火・4	第3ターム	未定	若干名	D	10/3	○	
793	構造設計特論	増 田 健 一	月・3	第3ターム	工 21	若干名	D	10/2	○	
794	塑性加工学特論	白 鳥 智 美	木・3	第3ターム	工 22	若干名	D	10/5	○	
795	流体工学特論	渡 邊 大 輔	火・2	第3ターム	工 23	若干名	D	10/3		
796	機械システム知能学特論	松 村 嘉 之	金・3	第3ターム	工 24	若干名	D	10/6	○	
797	自律システム工学特論	保 田 俊 行	木・2	第3ターム	工 31	若干名	D	10/5	○	
798	センシング工学特論	笹 木 亮	水・1	第3ターム	工 27	若干名	D	10/4	○	
799	ナノ機械システム特論	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	水・2	第3ターム	未定	若干名	D	10/4		
800	素形制御工学特論	才 川 清 二	金・1	第4ターム	工 33	若干名	D	12/8		
801	加工制御工学特論	會 田 哲 夫	木・1	第4ターム	工 22	若干名	D	12/7		

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

大学院名：理工学研究科

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	試験日	Moodle 使用	備考
802	機能制御工学特論	佐 伯 淳	金・2	第4ターム	工22	若干名	D	12/8		
803	環境制御工学特論	畠 山 賢 彦	月・2	第4ターム	工31	若干名	D	12/4		
804	材料プロセス工学特論Ⅰ	柴 柳 敏 哉	木・2	第4ターム	工22	若干名	D	12/7		
805	反応制御工学特論	村 田 聡	木・4	第3ターム	工23	若干名	D	10/5	○	
806	軽量材料工学特論	石 本 卓 也	火・2	第4ターム	工32	若干名	D	12/5		
807	グローバル先端材料工学特論Ⅰ	松 田 健 二	月・5	第3ターム	工32	若干名	D	10/2		英語 講義日は変更 することがある。
808	グローバル先端材料工学特論Ⅱ	才 川 清 二	火・1、2	第4ターム	工32	若干名	D	10/2		英語 講義日は変更 することがある。
809	グローバル先端材料工学特論Ⅲ	佐 伯 淳	火・4～5	第5ターム	工32	若干名	D	10/2		英語 講義日は変更 することがある。
810	グローバル先端材料工学特論Ⅳ	小 野 英 樹	木・5	第6ターム	工32	若干名	D	10/5		英語 講義日は変更 することがある。
811	グローバル先端材料工学特論Ⅴ	布 村 紀 男	金・2、3	第7ターム	工22	若干名	D	10/6		英語 講義日は変更 することがある。
812	自然災害学特論	井ノ口 宗 成	木・4	第4ターム	工24	若干名	D	12/7		
813	工学的リスクマネジメント 特論	原 隆 史	木・3	第4ターム	工24	若干名	D	12/7	○	
814	地盤工学特論	原 隆 史	月・3	第3ターム	未定	若干名	D	10/2	○	
815	耐震工学特論	河 野 哲 也	火・3	第4ターム	工33	若干名	D	12/5		
816	コンクリート材料・構造特論	河 野 哲 也	火・2	第3ターム	工31	若干名	D	10/3	○	
817	アセットマネジメント特論	河 野 哲 也	火・2	第4ターム	工33	若干名	D	12/5		
818	都市・地域計画特論	高 柳 百合子	木・2	第3ターム	共E42	若干名	D	10/5		
819	土木デザイン特論Ⅰ	久保田 善 明	水・4	第3ターム	工12	若干名	D	10/4		
820	土木デザイン特論Ⅱ	久保田 善 明	水・2	第4ターム	工33	若干名	D	12/6		
821	持続可能な社会に資する交 通特論	猪 井 博 登	月・4	第4ターム	工32	若干名	D	12/4		
822	総合交通政策とまちづくり 実践特論	本 田 豊	木・3	第3ターム	工23	若干名	D	10/5		
823	数値シミュレーション特論	春 木 孝 之	金・3	第3ターム	工23	若干名	D	10/6		
824	空間統計特論Ⅱ	猪 井 博 登	金・1	第4ターム	工12	若干名	D	12/8		
825	災害情報学特論	井ノ口 宗 成	金・5	第4ターム	工12	若干名	D	12/8		
826	都市・建築環境特論Ⅰ	堀 祐 治	月・4、5	第3ターム	未定	若干名	D	10/2		
827	クリーンエネルギープラズマ 科学特論Ⅱ	成 行 泰 裕	木・2	第3ターム	工24	若干名	D	10/5	○	

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

大学院名：持続可能社会創成学環

※授業はクォーター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	試聴日	Moodle 使用	備 考
828	保全生物学特論	和田 直 也	火・3	第3ターム	理 C205	若干名	D	10/3	○	英語で実施する 場合がある。
829	植物生態学特論	和田 直 也	火・2	第4ターム	理 C205	若干名	D	12/5	○	英語で実施する 場合がある。 理工学研究科と 同時開講
830	人材開発政策ゼミナールⅠ	馬 駿	水・6	第3ターム	未定	2	D	10/4	○	
831	人材開発政策ゼミナールⅡ	馬 駿	水・6	第4ターム	未定	2	D	12/6	○	人材開発政策 ゼミナールⅠ の履修を条件 とする。
832	水環境計測特論Ⅲ	倉 光 英 樹	水・2	第3ターム	理 C203	若干名	D	10/4		理工学研究科 と同時開講
833	水環境計測特論Ⅳ	佐 澤 和 人	水・2	第4ターム	理 C203	若干名	D	12/6	○	理工学研究科 と同時開講
834	気候変動解析学	堀 川 恵 司	月・5	第3ターム	理 C202	若干名	D	10/2	○	理工学研究科 と同時開講

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

国際機構の授業は日本語を初めて学ぶ外国人留学生向けに開講しているものです。
日本語のレベルについて相談したい場合は、なるべく速やかに、遅くとも受講申込み受付期限の2週間前までに国際機構
(E-mail: cier@adm.u-toyama.ac.jp) までご連絡ください。適切なクラスをご紹介します。

○国際機構

※授業は全てセメスター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	セメスター制	教室	募集定員	難易度	Moodle使用	備 考
835	文法 A2	永 山 香 織	月・1、2	○	未定	若干名	A	○	※ 1 30 回、13,500 円
836	文法 A2	水 田 佳 歩	火・1、2	○	未定	若干名	A	○	※ 1 30 回、13,500 円
837	文法 A2	田 中 信 之	水・1、2	○	未定	若干名	A	○	※ 1 30 回、13,500 円
838	文法 A2	中 野 香保里	木・1、2	○	未定	若干名	A	○	※ 1 30 回、13,500 円
839	文法 A2	田 中 信 之	金・1、2	○	未定	若干名	A	○	※ 1 30 回、13,500 円
840	生活日本語 A2	水 田 佳 歩	月・2	○	未定	若干名	A	○	※ 2
841	生活日本語 A2	要 門 美 規	木・1、2	○	未定	若干名	B	○	※ 2 30 回、13,500 円
842	漢字 A2	水 田 佳 歩	月・3	○	未定	若干名	A	○	
843	聴解・会話 A2	藤 田 佐和子	火・3	○	未定	若干名	A	○	
844	漢字 B2	濱 田 美 和	月・3	○	未定	若干名	B	○	
845	聴解・会話 B2	水 田 佳 歩	月・4	○	未定	若干名	B	○	
846	文法・読解 B2a	永 山 香 織	火・1、2	○	未定	若干名	B	○	30 回、13,500 円
847	文法・表現 B2	中 野 香保里	水・1、2	○	未定	若干名	B	○	30 回、13,500 円
848	文法・読解 B2b	山 方 美 乃	金・1、2	○	未定	若干名	B	○	30 回、13,500 円
849	作文 C2	永 山 香 織	月・3	○	未定	若干名	C	○	
850	漢字 C2	濱 田 美 和	月・4	○	未定	若干名	C	○	
851	読解 C2a	田 中 信 之	火・2	○	未定	若干名	C	○	
852	日本文化 C2	水 田 佳 歩	火・3	○	未定	若干名	C	○	
853	読解 C2b	藤 田 佐和子	火・4	○	未定	若干名	C	○	
854	会話 C2	永 山 香 織	水・3	○	未定	若干名	C	○	
855	文法 C2a	濱 田 美 和	木・1	○	未定	若干名	C	○	
856	文法 C2b	濱 田 美 和	木・2	○	未定	若干名	C	○	
857	聴解 C2	要 門 美 規	木・3	○	未定	若干名	C	○	

※ 1 文法 A2 は月 - 金毎日受講が望ましいです。

※ 2 生活日本語 A2 は月・木両方受講が望ましいです。

・国際機構の授業内容(シラバス)は、本学国際機構のホームページ
(URL: <http://www.ier.u-toyama.ac.jp/program/timetable.html>) をご覧ください。

国際機構のホームページ
QR コード

・未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

・遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。



〔高岡キャンパス〕

学部等名：芸術文化学部

※授業はクォーター制です。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	クォーター制 ターム名	教室	募集定員	難易度	Moodle 使用	備 考
901	近・現代建築意匠	上 原 雄 史	月・3	第3ターム 第4ターム	B-212	3名	B	○	講義中にウェブ検索ができる準備があることが望ましい。パソコン・スマートフォン・タブレット等をご持参下さい。Moodleを使用した小テストを行います。自習時間が通常の2倍あります。
902	構造力学2	大 氏 正 嗣	月・1、2	第3ターム	B-211	2名	C		構造力学における静定構造の十分な理解ができていないこと。
903	デザインのためのデータ活用実習	河 原 雅 典	火・4、5 金・4、5	第4ターム	C-341 E-152	2名	A	○	30回、13,500円 人間工学に関連する科目を受講していることが望ましい。
904	日本・東洋美術史演習	三 宮 千 佳	月・4、5	第3ターム	B-212	若干名	B	○	
905	東洋美術史	三 宮 千 佳	水・1、2	第3ターム	B-212	若干名	A	○	
906	身体文化論演習	田 邊 元	木・1、2	第3ターム	B-212	10名	A	○	学生向けの内容。
907	材料の科学(金属材料学)	長 柄 毅 一	火・1、2	第4ターム	B-210	若干名	B	○	「素材と技術」を受講していることが望ましい。
908	アートマネジメント概論	松 田 愛	火・4、5	第3ターム	B-213	若干名	A	○	資料はMoodleを通じて配布します。
909	コミュニケーションデザイン概論	有 田 行 男 岡 本 知 久	金・1、2	第4ターム	B-212	若干名	C	○	Moodleを使用したレポートのための時間を10～16分程度設ける講義回があります。
910	導入Ⅱ-D	内 田 和 美 渡 邊 雅 志 岡 本 知 久	木・3・4	第4ターム	【五福】 共 D22	10名	A	○	デザインの基礎を学びたい人向け。
911	工芸実習(漆基礎) B1	小 川 太 郎 小 泉 巧	月・4、5	第3ターム	D-130	2～3名	C		漆を使用し、かぶれる危険性があります。作業着が必要です。また、ある程度の経験が必要であり、別途材料費がかかります。事前にご相談いただけますと助かります。
912	工芸実習(漆基礎) B2	小 川 太 郎 小 泉 巧	火・1、2	第4ターム	D-130	2～3名	C		漆を使用し、かぶれる危険性があります。作業着が必要です。また、ある程度の経験が必要であり、別途材料費がかかります。事前にご相談いただけますと助かります。
913	工芸実習(金工) D	清 水 克 朗 石 川 将 士	火・1、2 金・1、2	第3ターム	D-133 D-135 D-142	1名	C	○	30回、13,500円 「工芸実習(金工)C」を受講していること。学生受講者数等を勘案して受入を判断する。作業服・材料費が別途必要。 要：傷害保険加入
914	工芸技法・材料	清 水 克 朗 小 川 谷 仁 新 谷 美 巧	火・4、5	第3ターム	B-212	2名	A	○	
915	工芸実習(金工) A	清 水 克 朗 石 川 将 士	月・4、5 木・4、5	第3ターム	D-133 D-136	1名	B	○	30回、13,500円 学生受講者数等を勘案して受入を判断する。教科書、材料費等の経費が必要。作業着を着用すること。 要：傷害保険加入
916	工芸実習(漆工) E	新 谷 仁 美 小 泉 巧	月・1、2 木・1、2	第4ターム	D-130	若干名	A		30回、13,500円 学生受講者数等を勘案して受け入れを判断する。作業着、材料・道具費が別途必要です。
917	デジタルコンテンツ演習	辻 合 秀 一 三 上 拓 哉	月・1、2	第3ターム	B-210	3名	C	○	受講者がPCを用意すること。 Pygame Zeroを使用するため、Python言語の知識があることを前提とする。

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、高岡キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

〔杉谷キャンパス〕

学部等名：医学部

※授業はセメスター制です。

番号	授業科目名	担当教員 氏 名	授業曜日 ・ 時 限	教室	受入可能人数 (募集定員)	難易度	試験日	Moodle 使用	備 考
858	行動科学	堀 悦郎 他	木・3	未定	若干名	A	10月 6日 10月13日	○	補助的に Moodle を使用（講義資料 の PDF 配布、後日の質問の受付等）

※未定の教室については、受講申込受付期間終了後に案内を差し上げます。もし、試験日まで連絡がない場合は、五福キャンパス受講生窓口までお問い合わせください。

※遠隔授業の場合は、原則 Moodle を使用します。

表紙作品



『偽りの威』(いつわりのい)

H350×W350×D40mm／漆、金箔、麻布／乾漆／2022年

自己承認欲求が強く、自分を誇示することばかりしてきた自分自身を主題に制作しました。
強すぎる自尊心からできてしまった殻を中島敦の〈山月記〉に自尊心の怪物として登場する
虎の形で表現しています。脱ぎ捨てた殻ですが、また被りたくなるくらいの
魅力を持っているものと考え、これを漆と金箔を用いて表しました。

織田 峻太郎(おだ しゅんたろう)

2001年 富山県生まれ

2019年 富山大学芸術文化学部 入学

2021年 富山大学芸術文化学部有志展 出品

2022年 あいづまちなかアートプロジェクト 出品



富山大学

地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555 富山県富山市五福3190

Tel. 076-445-6956 E-mail: lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

URL: <https://www.life.u-toyama.ac.jp>

リサイクル適性 
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。